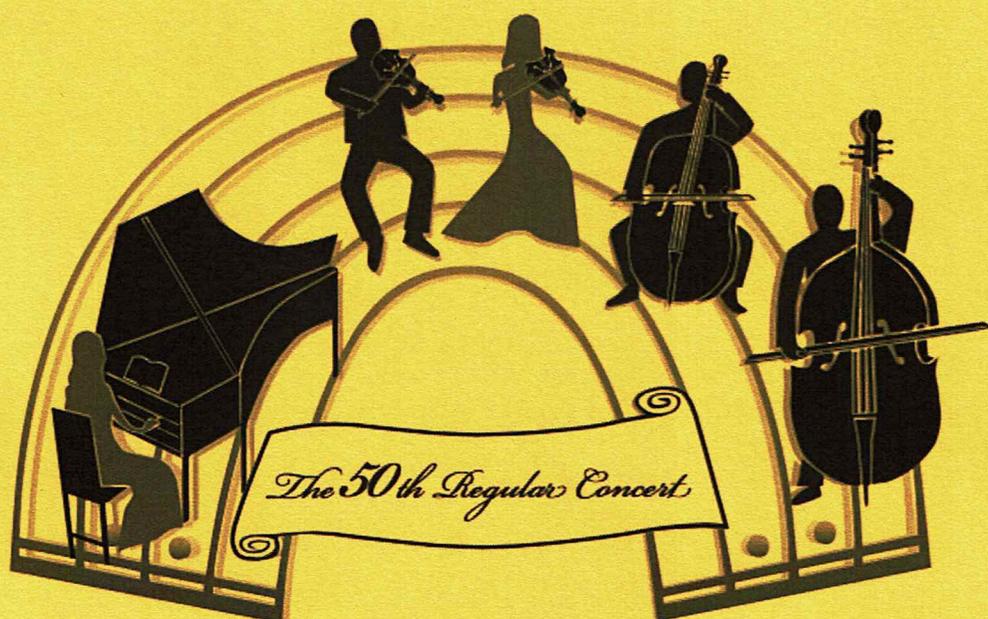




# 芦屋室内合奏団

## 第50回定期演奏会

*Ashiya Chamber Orchestra  
The 50<sup>th</sup> Regular Concert*



うはらホール

神戸市立東灘区民センター5階  
*Uhara Hall*

2016年9月25日(日)

*Sunday, September 25, 2016*

開場 13:30

*Doors Open at 1:30 p.m.*

開演 14:00

*Starts at 2 p.m.*

## ごあいさつ

芦屋室内合奏団は1965年に芦屋市浜町の橋本邸で発足し、昨年創立50周年を迎えました。50年という年月の間に団員の入れ替わりも多くありましたが、アマチュアでも質の高い音楽を演奏するという発足当時の熱い思いが、当団の活動の原動力として途絶えることなく受け継がれています。

本日は、ヨーロッパでご活躍中のスロヴェニア放送交響楽団ヴィオラ副主席の岩木保道氏をソリストにお迎えして、バロックとモーツァルトの協奏曲を共演します。第50回の節目の定期演奏会としてそれぞれスタイルの異なった名曲をお届けいたします。

長い年月で培われた当団の伝統は、演奏会にいらして下さるお客様、ご指導して下さる指揮者・トレーナーの諸先生方、活動を陰で支えて下さるホール・練習施設・演奏会スタッフの皆様、団員をサポートしてくれる家族、多くの方々のご協力とご支援あつての賜物と心より感謝しております。

これからも様々な作品にチャレンジして、上質な音楽を目指して活動してまいりますので、引き続き皆さまの温かいご支援・アドバイスの程よろしくお願い申し上げます。

2016年9月 芦屋室内合奏団 団長 鈴木 雄二  
団員一同

## Program

### コレリ

A.Corelli

### 合奏協奏曲 ニ長調 作品6-1

Concerto Grosso in D Major, Op.6, No. 1

I. Largo-Allegro II. Largo-Allegro III. Largo-Allegro IV. Allegro

### テレマン

G.P.Telemann

### ヴィオラ協奏曲 ト長調 TWV 51:G9

Viola Concerto in G Major, TWV 51:G9

I. Largo II. Allegro III. Andante IV. Presto

ヴィオラ独奏

Viola Solo

岩木 保道 (客演)

Yasumichi Iwaki (Guest Soloist)

### グリーグ

E.Grieg

### ホルベルク組曲 作品40

Holberg Suite, Op.40

I. Praelude II. Sarabande III. Gavotte-Musette IV. Air V. Rigaudon

### モーツァルト

W.A.Mozart

### ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲 K.364

Sinfonia Concertante for Violin, Viola and Orchestra in E-flat major, K.364

I. Allegro maestoso II. Andante III. Presto

ヴァイオリン独奏

Violin Solo

鳥丸 安雄 (コンサートマスター)

Yasuo Torimaru (Concert Master)

ヴィオラ独奏

Viola Solo

岩木 保道 (客演)

Yasumichi Iwaki (Guest Soloist)

客演 岩木 保道 (スロヴェニア放送交響楽団ヴィオラ副主席)

Guest Soloist : Yasumichi Iwaki (Acting Principal Viola, The RTV Slovenia Symphony Orchestra)

指揮 酒井 陸雄 (相愛大学名誉教授)

Conductor : Mutsuo Sakai (Professor Emeritus, Soai University)

演奏 芦屋室内合奏団

Ashiya Chamber Orchestra

## ソリスト

### ■岩木 保道 独奏ヴィオラ

*Yasumichi Iwaki (Acting Principal Viola, The RTV Slovenia Symphony Orchestra)*

ピアノを5歳、ヴァイオリンを6歳から始める。

その後12歳でヴィオラに転向。

1998年 桐朋学園大学付属高等学校音楽科入学。在学中に、第27回若い芽のコンサートに出演。  
群馬県知事賞受賞。

2001年 桐朋学園大学付属高校音楽科卒業後、スイス、チューリッヒ音楽院に留学。  
クリストフ・シラー氏に師事。

2005年 同音楽院を主席で卒業。同年、23歳でスロヴェニア国立放送交響楽団、第2首席奏者に就任。  
同年夏、ドイツのシュレスヴィッヒホルスタイン音楽祭に、アンサンブル「時の庭」のメンバーと  
ともに招聘される。

2006年 スイスのチューリッヒで行われたコッカルトヴィオラコンクールにて第2位入賞。  
現代作品最優秀賞もあわせて受賞した。

2008年 スロヴェニアの首都リュブリアーナにて、アンサンブル「時の庭」のメンバーと詩人谷川俊太郎氏と  
「詩と音楽のコラボレーション」にて共演。

2010年 日韓友好演奏会にて韓国、日本ツアーにて各地で演奏する。

2013年 秋篠宮殿下がスロヴェニアにご訪問の際、スロヴェニアフィルハーモニーホールにて演奏する。

近年は、スロヴェニア、クロアチアを中心に、尺八奏者の田嶋直士氏とともに、コラボレーションコンサートを行  
っている。また日本では、ソリスト、室内楽奏者として招かれ、各地で演奏会を行っている。

## 曲目解説

### ■コレリ 合奏協奏曲 ニ長調 作品6-1

*A.Corelli / Concerto Grosso in D Major, Op.6, No. 1*

合奏協奏曲はコレリ(1653-1713)が広めたバロック音楽の形式の一つです。ソロ群(コンチェルティーノ)と  
合奏群(リピエーノ)が対話するように演奏する形式で、響きの対比が美しい音楽です。特にこの作品6-1は明  
快で格調高く心地よい調べが印象的です。(Y.S)

### ■テレマン ヴィオラ協奏曲 ト長調 TWV 51:G9

*G.P.Telemann / Viola Concerto in G Major, TWV 51:G9*

バッハやヘンデルと同時代に活躍したドイツの作曲家テレマン(1681-1767)による作品です。ヴィオラは弦楽ア  
ンサンブルでは中音域を担当する楽器で、ソロ楽器として活躍することは少ないですが、独特の穏やかで優しい  
響きが特徴です。この作品ではゆっくりとしたテンポと元気な音楽の対比が鮮やかで落ち着いたヴィオラの魅力  
的な音に魅了されます。(Y.S)

### ■グリーグ ホルベルク組曲 作品40

*E.Grieg / Holberg Suite, Op.40*

ノルウェーの作曲家グリーグ(1843-1907)が1885年に作曲した弦楽合奏曲で、ホルベアとは「デンマーク文学  
の父」と呼ばれる文学者ルズヴィ・ホルベアのことです。この作品はホルベア(1684-1754)が生きていた時代の  
バロック音楽の様式の中で、美しい北欧の叙情詩的な趣が表されています。弦楽器の各パートが細分化されたり  
ソロが現れたりして、豊かな響の中に新鮮で色彩感もある音楽です。5曲の特徴的な小品からなります。(Y.S)

### ■モーツァルト ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲 K.364

*W.A.Mozart / Sinfonia Concertante for Violin, Viola and Orchestra in E-flat major, K.364*

モーツァルト(1756-1791)が作曲したヴァイオリンとヴィオラの二つの独奏楽器が名人芸を競う協奏曲です。  
オーケストラは弦楽器にホルンとオーボエが加わり、伴奏という位置付けでなくシンフォニックな音楽作りの  
役割も担うので協奏交響曲と呼ばれています。堂々とした第一楽章に続き、第二楽章は深い憂いに包まれていま  
す。第三楽章は快活なメロディが続き華やかに曲を閉じます。(Y.S)

## プロフィール

### ■酒井 睦雄 指揮、音楽監督

桐朋学園女子高等学校音楽科(男女共学)を経て1971年桐朋学園大学卒業。指揮を斎藤秀雄、秋山和慶両氏に、クラリネットを北爪利世、二宮和子、F. フックス各氏に師事。1971年より相愛オーケストラ指揮者、1977年ザルツブルクにてO. スイトナー氏に師事。同年、東京にてS. チェリビダッケ氏のゼミナールに参加。

2001年には芦屋室内合奏団を率いてドイツのバンベルクにてバンベルク交響楽団団員とともにニューイヤーコンサート、ドレスデンにてフラウエン教会落成記念コンサート等を行い好評を博す。

2005年第19回京都芸術祭音楽部門京都府知事賞受賞。相愛大学教授として音楽専門家の育成にあたる傍ら、1974年より芦屋室内合奏団音楽監督、高知大学医学部管弦楽団常任指揮者、京都薬科大学管弦楽団常任指揮者をつとめる等、アマチュア合奏団の発展にも尽力している。相愛大学名誉教授。

### ■河村 典子 アンサンブル指導

3歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園付属子供のための音楽教室、桐朋女子高等音楽学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部を4年目に退学、同じ年に、西ドイツ政府給費留学生となり渡独。ミュンヘン音楽大学、エッセン音楽大学、ベルリン芸術大学にて研鑽を積む。久保田良作、ジャン・ローラン、サシュコ・ガヴリロフ各氏に師事。

チューリッヒを拠点に積極的なソロ、室内楽の演奏録音活動を行い、スイス・ドイツにおける古城コンサート鑑賞ツアー、乙女文楽コンサートツアー、スイス外務省広報部との協働によるENISHIプロジェクトなどのプロデュースも手がけている。また、室内楽セミナーも積極的に開催し、毎年軽井沢にて春・夏の室内楽ワークショップを行うなど後進の指導にあたっている。2011年より芦屋室内合奏団を指導。

### ■芦屋室内合奏団

#### Members

ヴァイオリン	:	伊藤 恵子	伊藤 優子	大谷 差智子	喜多 智佐子	古賀 美里
		白石 知哉	鈴木 光比古	※鳥丸 安雄	橋本 栄子	藤本 恭子
		堀田 純子	○三村 誠子	◎吉岡 道子		
ヴィオラ	:	鈴木 信子	鈴木 道子	○鈴木 雄二	水谷 和彦	
チェロ	:	大野 美紀子	○鳥丸 直子	堀田 一之	宮崎 晴夫	
コントラバス	:	樋口 和夫**	塚腰 雅和**			
チェンバロ	:	小津 久子*				
オーボエ	:	上杉 きよみ**	西海 佳奈**			
ホルン	:	早瀬 盛治**	森 康一**			

(※:コンサートマスター ◎:アシスタントコンサートマスター ○:パートリーダー \* : 団友 \*\* : 賛助)

#### Officials

団長	:	鈴木 雄二	コンサートマスター	:	鳥丸 安雄
事務局	:	堀田 純子	会計	:	鈴木 信子
監事	:	水谷 和彦			

団員募集 以下のパートで団員を募集しています

ヴィオラ 1名

コントラバス 1名

詳しくはホームページをご参照ください。



ホームページ

芦屋室内合奏団ホームページ <http://orchestra.musicinfo.co.jp/~ACO/>

(このホームページは、クラシック音楽情報センター(<http://www.musicinfo.com>)より、サーバーの無償使用の提供を受けています)